



**-アクセスコントローラ（顔認証端末） -
イベントログの検索・バックアップ簡易マニュアル**

▼ASC型番 : ASC-7317MX

▼PCソフト : Easy-VMS

バージョン : V1.003.0000004.0, Build Date: 2024-08-21



はじめに) 作業前の前提条件とケースの選択

- PC管理ソフト [Eazy-VMS] へ対象のアクセスコントローラーが登録済みであり、
[オンラインステータス] が① [●オンライン] 状態であることを確認し、以下のケースから選択のうえ設定手順へ進んでください。



ケース	用途	ページ
① PC管理ソフトから「イベントログの検索・バックアップ」 (ソフト : Eazy-VMS)	イベントログの詳細検索とバックアップをしたい場合	P.3~P.5
② 顔認証端末からUSBメモリで「イベントログのバックアップ」 (対応規格 : USB2.0)	認証時の画像キャプターもバックアップしたい場合	P.6



ケース① PC管理ソフトから「イベントログの検索・バックアップ」

- 顔認証端末に登録済みのユーザー情報をソフトへ引き出します。（最新のユーザー情報がソフトへ引き出し済みの場合は作業不要）
- 顔認証端末に新規ユーザーを追加した場合、都度この操作が必須です。（未実施の場合、ユーザーIDと名前が空欄になります）

The screenshot shows the Easy-VMS software interface. The main window is titled 'Easy-VMS' and '新規' (New). The sidebar on the left contains several icons and labels: 'モニターソリューション...', 'アクセスソリューション...' (1), '会社', '従業員の管理者' (3), and '人員情報をプッシュ...'. The main content area is divided into several sections: 'アクセスマネージャー', '人物管理' (2), 'アクセス設定', and 'ASC録画EX'. The '人物管理' section is active, showing a table with columns: '写真', 'ユーザーID', '名前', 'ユーザー種別', and '部門'. The table contains two rows of data. A '引き出す' (4) button is highlighted in the top right of the table. A dialog box titled 'カード情報の引き出す' (7) is open, showing a table with columns: 'No.', 'ユーザーID', '名前', 'カードナンバー', and 'ユーザー種別'. The 'No.' column has checkboxes next to the values 1 and 2. A '引き出す' (8) button is highlighted. A warning dialog box (10) is also open, with the text 'これらのカードをユーザー管理に引き出しますか。' (Do you want to export these cards to user management?). The 'OK' button (9) is highlighted. The '引き出す' (8) button is also highlighted in the bottom right of the main window.

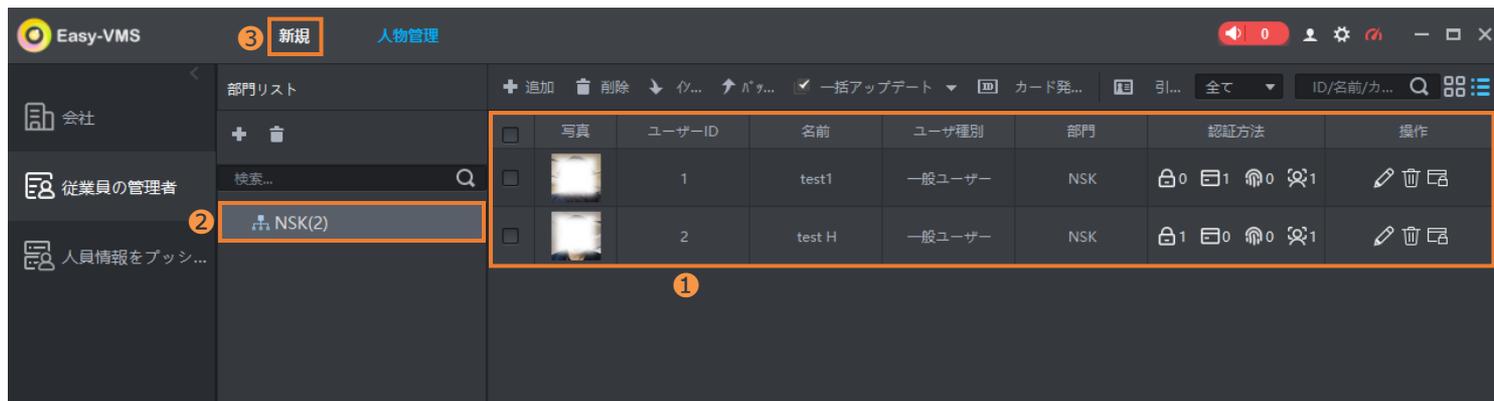
Step 1 ①[アクセスソリューション] > ②[人物管理] > ③[従業員の管理者] > ④[引き出す] > ⑤対象の端末を選択し、⑥[OK]

Step 2 ⑦[No.]に☑し、⑧[引き出す] > プロンプトが表示され、⑨[OK] > ⑩[×]で閉じます。 ▶次ページへ



ケース① PC管理ソフトから「イベントログの検索・バックアップ」

- 引き出したユーザー情報を確認します。



Step 3 ①引き出したユーザー情報が人物管理へ反映されたことを確認します。件数は②の（ ）内の数字で確認できます。

Step 4 ③[新規] > ④[アクセスソリューション] > ⑤[ASC録画EX]をクリックし、イベントログの検索・バックアップへ進みます。 ▶次ページへ



ケース① PC管理ソフトから「イベントログの検索・バックアップ」

- PC管理ソフトを利用し、イベントログの検索とバックアップ操作をします。

The screenshot shows the Easy-VMS interface with the following elements:

- Search Sidebar (Left):** Contains filters for initial settings, event snapshots, time, user ID, and name. A search button is at the bottom.
- Main Table:** Displays event logs with columns for time, user ID, name, device, door, event type, and actions.
- Calendar (Center):** A calendar for December 2024 with the 6th and 7th highlighted.
- Event Details (Right):** A popup window showing detailed information for a specific event, including a timestamp, device name, event type, and user details.

時間	ユーザーID	名前	明書のナ・ドナン	機器	ドア	イベントスナップショット	認証種別	ディレ	備考	操作
2024-12-06 17:40:02				××事務所_ASC-7317MX	ドア1	ドアが開まりました。				
2024-12-06 17:39:59	1	test1	225...	××事務所_ASC-7317MX	ドア1	ターゲット認識	ターゲット認識	イン		
2024-12-06 17:39:59				××事務所_ASC-7317MX	ドア1	開錠				
2024-12-06 17:02:21				××事務所_ASC-7317MX	ドア1	ドアが開まりました。				
2024-12-06 17:02:19	2	test H		××事務所_ASC-7317MX	ドア1	ターゲット認識	ターゲット認識	イン		
2024-12-06 00:00:00				××事務所_ASC-7317MX	ドア1	開錠				

Step 5 ①対象の端末を選択 > ②イベント種別を選択 > ③対象日時の[開始]と[終了]を選択 > ④[検索] > イベントログ結果が表示されます。

Step 6 ⑤任意: [バックアップ]でExcel形式でログ結果を抽出します。

備考: ⑥[操作] でキャプチャー画像等の[詳細なイベント情報]の確認ができます。

⑦[ユーザーID/カード番号] ⑧[名前]は特定者の絞り込み検索時に使用します。



ケース② 顔認証端末からUSBメモリで「イベントログのバックアップ」

- 顔認証端末へUSBメモリを挿入し、イベントログのバックアップ操作をします。（対応規格：USB2.0）



Step 1 ①ホーム画面上で約5秒程、長押しタッチ > ②いずれかの方法で管理者でログイン

Step 2 ③[USB] > ④[USBエクスポート] > ⑤[録画]をタッチし、抽出したいイベントログの[開始日]と[終了日]を選択

Step 3 ⑥USBメモリを本体下部のUSBポートへ挿入し、画面右上のエクスポート  をタッチ

Step 4 プロンプトが表示され、[はい]をタッチし、[正常にエクスポートされました]の表示を確認しエクスポート完了です。

Step 5 PCにエクスポートしたUSBメモリを挿入 > ⑦[pic]フォルダを開封し、キャプチャー画像（.jpg）の確認ができます。

備考：フォルダ体系は下記の通り、[日付] > [時] > [分] > [.png画像]となります。

